協同組合は今年、

富山生コンクリ

場1賛助会員の体制で

記念誌(写真)

を作成

節目の年に合わせて

例」が成立、施行され

系の砂利は6工場が依 る」(協組)。神通川水

カリシリカ反応(AS 寺川水系の砂利はア

> 業団地での工場立地が 立美術館や八尾中核工 年度から引き続いた県 ㎡だった。 昨年度は前 8・2%減の5万2千

吐盛だったことの反動

た。 今年度は7万㎡を 度は7万㎡程度だっ

同協組では通期で

R)が懸念される「B

駅前の桜町1丁目と市減である。今年は富山

い。万が一、6万㎡を割り込む可能性が高

万㎡と想定する。 年度比4・2%減の24

集りて、お互いの状況を理解し、将そっまて、お互いの状

集約化を考えるきっか況を理解し、将来的に

があったわけではな

見通り

裕

㎡だったが、「大型工

事

需要が減少する中、

存

しているが、各工場

1976年に11社12工

記念誌を作成 設立40周年で

典を行った。

同協組は

総会にあわせて記念式

らも20年目の節目を迎

に「滑川市砂利採取業

に陥る可能性が出てい

しがあり、20

の規制等に関する条

周年を迎え、

5 月の 設立

販事業を開始し 発足。また、66

組合役員の歴史が一目した。組合員の概要や

草月

水系で砂利採

感じ始めて

部の組合員だけが利用骨」となれ

再開発工事がピークな中心地の総曲輪3丁甲

割ったら非常事態だ」

(同)。スポット工事が

協組では昨年度に集約

けづくりを見込む。

骨」とされており、

とも砂利供給に不安を

同条例の施行で事実

で分かる内容である。

また、96年に共

(5)

るドッ

北陸地区特集

務取締役)が描いた。 まコンクリート工業常

桜町1丁目再開発工事

ある。 ASR 対策とし ことも検討する必要が

新川協組

公需向

激減予

前年度比1・4%減の続いている。今年度は

組)という。

新潟生コンクリート協同組合

田

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目4番14号

TEL (025) 244-4101 FAX (025) 245-6741

nnk@rose.ocn.ne.jp

市況は14年4月に1

14万㎡と想定する。

共販事業を開始した

25) に改定

クで、その後出荷減が

は修正していない」(協厳しく、現時点で予想

値上げ

骨材動向次第で検討

A)を利用する方向で、 てフライアッシュ

協同組合

(富山県黒部

富美子理事長) は9月

かった平成初期がピーばから公共投資が多った昭和50年代半があった昭和50年代半

多

その後、

北陸新幹線工

た、

も反映されている。 建設物価の表示価格に

HHK

市、6社6工場、大愛

に設立40周年を

代宝迎半事え

千㎡の出荷があった。

生コンクリ

上、本格的に利用する 利供給に懸念が出る以

めた木村勲氏(元あづ まで協組営業部員を務 表紙や挿絵は今年3月

理事長) は員外2社 金沢地区生コン 20社14工場、 ト協同組合 (金沢 末に1

した。このうち、工場設し、今年4月に竣工 新設社は北川理事長自 業グループが工場を新 した。さらに、 、斫解体

題となっている。その

の協組加入が大きな課

て加入交渉を行ってい

もようだ。 行っており、今後細か 加入に向けシェアの拠 い条件の整備を進める 出方法などの検討を

る。「新設社はまだJI働きかけを行っている接触し、協組加入の 度は増加を見込む。 事が堅調に推移、 を中心に金沢市内の工る。一方、出荷は民需 社が協組に加入してい 金沢地区はかつて全 20 社が協組を脱退 14年3月 今年 川理事長)。協組内でも合いを行っている」(北 に向けて具体的に話しおと会っており、加入けない。すでに、関係 安定化を図らないとい入交渉を進め、市場の う。それまでに協組加 いずれは取得するだろ 当然のことながら

識で一致している。 と想定する。このうち比0・9%増の4万㎡ 調を維持している。今金沢地区の出荷は好 北陸新幹線延伸工事で 年度の出荷量は前年度 組員が出荷予定で、

Sを取得していない を交わしており、節度の方向性について意見だ、将来の生コン市場 はない」(同)という。た 現時点で具体的な進展 とは「関係者を交え、 交渉を行っているが、 14年に脱退した会社

手取川橋梁までを同協 両基地から能美市境の している。

出足は好調で4

想定

は白山市松任の白山車 3月に営業を終えた金沢駅前の都ホテル

が増えている。また、が増えており、マン から金沢に移り住む人京や大阪などの大都市

香林坊で複数のホテル 要も旺盛で金沢駅前や 国人)効果でホテル需 インバウンド(訪日外

寄港も増えることが予

込まれ、骨材確保が難

新幹線工事で出荷が

ば運賃も抑えられる

補強工事で大型客船の も、金沢港の岸壁耐震 と見込む。このほかに 当面は好調に推移する

エリアや福井県の北陸るが、隣接する南加賀

く、金沢港まで海送す新潟県糸魚川市が近

近隣の石灰石の産地は 使用も検討している。 増の9万8千

m だっ

金沢駅東口で今年3月

川理事長は「

駅西口に建設が決まっルの建て替え工事、同に営業を終えた都ホテ

れる可能性もある。 想され、さらに投資さ

しくなりつつある。

協

尾地区などがすでに石

ども今後の民間物件と

保である。金沢の生コなっているのが骨材確

また、石灰石骨材の

こうした中、課題と

討する。 とげ要請があった場合 とげ要請があった場合

事情が悪化り

して予定されており、

産の砂利を使用していン業者の多くは手取川

た外資系大型ホテルな

6

割出荷が増え、 タイトになることが見 さらに

懸念への対応を進めな

事や民間工事である。 幹線向けが約20万㎡ 依然として低調だ。 昨年はイオンタウンの 万㎡の見通しのうち新 依然として低調だ。35新幹線以外の工事は 残りが他の公共工

では用地買収の遅れに ついて地元一般紙など

よる着工遅れという指 新幹線工事の遅延に

コ

富山協組

事長) は骨材の安定供 松13工場、酒井正人理 協同組合 (富山市、14

利用やフライアッシュ

従来の水系以外の砂利る。供給不安に加えて

も視野に入れている。

山協組員の各工場 水系もしくは

から購入している。

のメドが立ってい

地区も同様に値上げを 打ち出しており、

他の

化も模索している。

Aコンクリー

-トの標準

懸案事項としてス

打ち出せるかどうか不

荷量は前年同期に比べ

ている。協組では「2

3年前からスポット

幅減になるようであれ年でスポット工事が大建住宅は悪くない。通

と比べ3000㎡減つ ポット工事が昨年同期

どが減っているが、 着工件数は集合住宅な

> 3グループを形成して て、7社7工場が参画、 年度は一部組み換え

> > 最低だった。協組では

14万2千㎡と過去

例によりエリア内の早

市の条

ており、富山県骨材販で砂利の需要が逼迫し

ケースも多いという。

で同エリアに出荷する

いが、

かつては官公需向け

年度と同じグルー いる。1グループは昨

残る2グルー

ら10万㎡弱まで減って

げも必要という。協組給動向では生コン値上

とを受けて、骨材の供

索しているもよう。

理事長)が値上げを模

売協同組合

の動向次第で来年度の

実施を検討

できなくなっているこ月川水系の砂利掘削が

mあったが、15年度か

6月の生コン出

い。この事態を受けて、

透明である。

ており、現時点で解決

意が困難な事態となっ 砂利採取の際の地元同 る。「早月川水系では、

(山田静宏理事長)

かし、

早月川水系の砂

願寺水系砂利を検討

コンクリ

トの標準化

神通川水系の砂利を富

利を陸掘りしていた滑

市で不適切な埋め戻

許可の見直しが進めら 県下全域でも砂利採取

一部では供給不安

の砂利を使用すること

り、かつては年間8万

㎡近くあったが、

昨年

考え直す必要がある

ユーザー

のグループを

えるが、

えるが、ない年は相当連設備投資があれば増

形成した。同制度は集

い」という。

約化に向けた連携強化

21・8%増の4万4千6月出荷は前年同期比

は、今後の協組運営も

プと、同一セメント

同一商社系列のグルー

いる。

民需はYKK関

る。 値上げ

工事が減少傾向にあ

常願寺川水系

も模索している。

富山生コンクリ

給の確保が課題であ

要望を加速化すること

山県骨材販売協同組合

ク

松市、12社8工場、村ト協同組合(石川県小

万7千㎡だった。年同期比2・2倍の8

掘削する。杭1本当た支持層到達まで約3m

で、

大半が高架橋だ。

南加賀生コンクリ

新幹線延伸工事(金沢井富雄理事長)は北陸井富雄理事長、は北陸

線延伸工事は金沢地区

み、50多い

、多いところは14

のが、傭車の確保だ。増で課題となっている

現時点で車両不足に

陥って

いないが、

「南加

今年はこれらの工事が 建設工事があったが

き、神通川水系や黒部取ができない状態が続

えるケースが出て

販では県下同一価格を(同)という。富山骨(同)という。富山骨て個上げを打ち出して

水系の砂利を使ったF向によっては常願寺川

念がある」(同)。 築工事分が落ち込む懸

ためなのか、民間の

のいる

10工場が参画

昨年度は

上事終息後は減少

ている。

砂防堰堤工事

は山間部割増を設定し

部川水系に骨材を変更

したため供給懸念はな

プを形成した。今

小型物件が減ってい

からない。ただ、住宅口工事が不振なのか分

を行っている。骨材動

S取得などFA対応

が、「昨年度、大きな比

ョン工事が複数ある

るという。「公共工事ののか精査する必要があ落ちている理由は何な

落ちている理由は何

迎えているほか、マン

重を占めた大型病院新

┴場がタンク設置やJ

川水系の砂利に切り替

今後の状況を見極め 値上げ要請はないが 現時点では富山骨 新幹線向けの出荷急

_

|

村井理事長

今年度の出荷は前年度

会との境である手取川合との境である手取川合との境である手取川の高村理事長は「小る。村井理事長は「小る」がある手取川のがある手取川のである手取川のである手取川のである。

出荷が急増している。

いう。一部は基礎工事の㎡に達している」と

に移っており、

同工事

と想定しているが、上比76・8%増の35万㎡

振れる可能性もある。

る。

出荷量は前

松市内は地盤が悪く、

内のトンネルは2本長)と見通す。エリア

う」(池本英史副理事 は「3年程度続くだろ 新

聞

(週刊)

17年度 77%増の35万㎡

足し、

村会長は「情報交換で協会発足について中 きる組織が必要だっ た」と指摘する。仕事 の状況や技術的取り組

組織が必要だと考えて に呼び、 海•

組織設立を目指す。 団体で広域的に共同受 注や傭車の手配できる 県コンクリ 盟を促し、その後富山 業協同組合を交え、 ・北陸の圧送業者で、石川圧送協組に東 理解を深めて ト圧送事

が加盟する。

合

ト(敦賀市)

ト圧送有限責任事業組 も東海地区コンクリ

上 事

社7工場、髙﨑俊二理 協同組合(福井市、7福井嶺北地区生コン

今

込まれる。輸送や供給

いといけない」(村井理 依然遅延気味で、

小松駅前の新幹線工事も本格化

比5・5%減の9万3 かし、新幹線工事は mとマイナスだっ 出荷量は前年同期

広域組織の設立目指す

中村会長は北陸地区に

報交換を行う。

また、

題に対し協会を通じ情 み、応援など様々な課



協、(大野市)、平成ポ役社長)が会長に就き、役社長)が会長に就き、氏 (川端工業代表取締氏 に入会した。中村光宏ト圧送事業団体連合会 全国コンクリ

圧送事業協同組合に加 そこで全圧連未加入

もらう。 団体連合会(中圧連) 構成する中部圧送事業

月の出荷量は10・7%

が、今後出荷が1~2賀エリアで約90台ある

工場含む)

る。

髙﨑理事長

伸工事の本格化に伴事長)は北陸新幹線延 年度比9・6%増の43 今年度出荷量を前 (員外2社3 摘がある。昨年度中に

保内用地買収率100 場内用地買収率100 場で、今後の生 本も88%で、今後の生 コン出荷への影響が懸 つされる。高崎理事長 は「工事の遅れを取り

難しくなる」と話す。 中することを懸念して いる。傭車確保なども

の出荷は少なく、生コ今月も新幹線工事向け ン出荷が本格化するの 生コ

戻すために、出荷が集

の遅延で

は9月以降とみられ

新幹線以外の大型 発生する可能性も

見通しだ。福井地区で 題があり、供給懸念が 材の需給が厳しくなる に懸念されるのが骨材 。特に細骨

ているが、資源枯渇問は芦原産の砂を使用し 線工事が本格化した時 ないが、今後北陸新幹

いているため影響は少

上げを打ち出す可能性ており、今後さらに値 る。骨材価格は昨夏との問題意識は持ってい 今年4月に値上がりし 保が厳しくなることへ 高﨑理事長は「骨材確 もある」と指摘する。 値上げも懸念される。 骨材価格は昨夏と 号)とかつての安値市0円(『建設物価』8月 18・25) は1万30 福井の表示価格(21・

と見込む。 境づくりも必要になる め 幹線工事終息後は集約 化なども模索するた (髙﨑理事長)。北陸新 集約化に向けた環

川ダム付帯工事のみ道工事は中部縦貫自動車 現在は出荷が落ち着

る動きもあり、骨材のめ、石川県から調達す

据える必要がある」 定はない



ど様々なコ る。 が見込まれ ストアップ る。「骨材価 人件費、

新幹線工事遅れに懸念も き上げも視ン価格の引 備更新費な 傭車や

金沢地区生コンクリート協同組合

北 理事長

₹921-8043 石川県金沢市西泉3丁目17番地 電 話 0 7 6 (2 4 2) 6 6 6 2 番 代

哈(山田静宏富山県骨材販 南加賀生亞協同組合

ト協同組合エリア 富山生コンク

富秀英 雄次 井西· 寺 副理事長 本 史

小松市今江町3丁目709番地 電 話 0 7 6 1 (21) 0 1 0 8

http://www.mkaga-con.jp/ mnamacon@mkaga-con.jp



